

今週のセルグループ(赤字)		4月18日(日)~4月24日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	4/18(日) 礼拝後	LINE 電話	4/11 2名 諦めずに祈り続けること、主の時があることを 教えていただいたこと感謝。
グレイス 鈴木千姉	4/23(金) 午後8:30	鈴木宅	4/9 4名 神様から与えられているのに足りないと思っ ている、と示され、悔い改めた
Gospel 鈴木尚姉	5/1(土) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	4/10 3名 何も考えず、からっぽを意識して過ごした。落 ち着いて仕事に取り組めた。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	4/11 9名 (主の声を聞いて、気負わず、楽に生きられる ようにされたことを感謝します。
からし種 磯貝姉	4/22(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	3/25 4名 とくに家事や仕事をしているときには、神様に 聞いていないと思った。
ユース 岩下兄	4/18(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	4/4 4名 あなたのなりたいようにしてくださいと告白 した。祈りが聞かれて今がある。
Rock 鈴木洋兄	4/21(水) 午後8:30	鈴木宅	4/7 2名 恵みで生きられると知り、以前の生き方から解 放され、平安をいただき感謝。
シャローム 平岩姉	4/24(土) 午前10:00	平岩宅	4/10 3名 足りないものを神様は満たしてくださいと聞 き、神様ありがと。
なつめやし 高橋智姉	4/25(日) 午後2:45	高橋宅	4/11 6名 伝えるのを躊躇するのではなく、目の前にいる 苦しんでいる人に、伝えたい。
リジョイス 杉本姉	4/20(火) 午前10:15	まちなか 農園	4/1 4名 常に神の御心を行いたい。
ジョイフル 穂苅兄	5/13(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	4/4 5名 食事をしながら、近況報告をしながら交わりを しました。
アガベ 長塚姉	4/25(日) 礼拝後	コミュニテ イセンター	4/11 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
サクセス 鈴木勝兄	4/25(日) 礼拝後	交わり	4/11 14名 神様の教えだけが真理であって矛盾のない教え だと理解しました。
リーダーズ セル	5/12(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	3/10 23名 指摘が本人をつなく働きになっていることが大 切。心を一つにして祈った。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	4/18(日) 午後1:00	コメダ	4/11 3名 就活順調。すべて神様が与えて下さっている ことであると覚えて、生活したい。
worship 長塚寛兄	4/18(日) 午後1:00	コメダ	4/11 4名 出来ているようで、実は何も出来ていない者で あることをへりくだって認める。
高校生 平岩姉	4/25(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	4/11 2名 神様は祈ったことをかなえてくださるし、求め ればかなえてくださると実感。
中学生 梅田姉	4/18(日) 礼拝後	交わり	4/11 4名 祈っていたら、感謝の気持ちが湧いてきた！嫌 いな子も好きになる！
キッズ2 小山姉	4/25(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	4/11 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1 芳井姉	4/25(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	4/11 3名 お祈りして、優しくしますって言ったら、優し くしたって思った。
Shine 小原姉	4/25(日) 午後2:00	エステル	4/11 5名 交わりに変更しました。
ギデオン 芳井兄	4/24(土) 午後6:30	芳井宅	4/10 3名 へりくたれない者。自分は教えてもらう立場に あることがわかって来た。
カルバリ 野田兄	4/20(火) 午前9:00	野田宅	4/6 7名 (新しい方が参加し)、自己紹介をしたり救われ た話をしながら交わりをしました。
神の家族 伊岐見真姉	4/24(土) 午後7:30	LINE 電話	4/12 2名 神様が、ともにいて下さることが、どれだけ心 強い事か、本当に感謝ばかりです。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	4/18 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	4/22 (木)	大高愛姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		
来週	4/25 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	4/29 (木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 本礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。

※ 4/20(火)のバイブルスタディは配信で行います。午後1時、7時。
またZoomでも受講できます。(昼の部のみ)
Zoomを希望する方はメールで連絡して下さい。申込先 david@revival.jp

※ 4/21(水)の浜松バイブルスタディは休講です。

※ 4/25(日)から日曜礼拝バイブルスタディの補講が始まります。
第二礼拝と並行して行われます。第一礼拝に出席してからご参加ください。
受講者には係から直接連絡があります。祝福をお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1343

2021年4月18日(日)発行 4月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由どうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようお願いいたします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **【神の愛を知ろう】** 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

主のいつくしみを味わう



「詩篇34：8 味わい見つめよ。主がいつくしみ深い方であることを。幸いなことよ 主に身を避ける人は。」

音の響きを味わう

一年ほど前から、ピアノの練習曲を少しずつ練習しています。指の訓練にと思い、今まで弾いたことのない新曲を気の向いた時にぼつりぼつりと弾いているうちに、習慣になってきました。多くの時間をかけられないので、練習するのはほんの短い時間で、最近では、朝出かける前の5～10分です。よく弾くのはバッハの簡単な練習曲です。右手を練習し、左手を練習したら、両手で弾くのですが、この初めて両手で合わせる瞬間が「どんな響きになるだろう」と一番わくわくします。それから右手と左手がうまく噛み合うまで繰り返し練習しますが、時間が短いので、今日はここだけと、1～2小節くらいほんの短いフレーズを繰り返し弾くことになりました。そのおかげで、音の響きを味わうことができるようになりました。時間がたっぷりあれば、曲の始めから終わりまで通して練習できますから、ある一部分の音の響きを味わう

ことはできにくいのです。昔作曲の先生が、「ピアノがあまり達人でない人の方が、音楽を味わうことができるんだ」、と言われたのを思い出しました。立ち止まってこそ音の響きの美しさを味わうことができるということです。

風景を味わう

味わうと言えば、出歩く時に周りの景色を味わうのも楽しいものです。いつも車で通っている道を歩いてみると、こんなところにこんなものがあつたのかと発見して面白いものです。車ではあつという間に通り過ぎてしまいますが、徒歩であれば止まってゆっくりと見るすることができます。今は春なので、家々の庭や玄関のプランターにはチューリップやアネモネやビオラなど、色とりどりの花が咲いていて、つい立ち止まって見入ってしまいます。庭木も、名前も知らない黄色や紫色や白い小さな花が、道路にはみ出すようにして、いっぱい茂るように咲いているのを間近で見ると、その色と、花や葉の形の美しさに感動し、創造主である神を賛美せずにはられません。

ある作家が新聞のコラムに、乗り物の速度や構造で、見える景色は大きく違うのだという話を書いていました。彼は感性を磨くために、ゆっくり移動できて、座席が屋根や窓で閉ざされていないシニアカー（高齢者向け電動カート）に憧れているということでした。老後はこれに乗り、毎晩宿で充電しながら、かごに乗っ

たお殿様のような気分で旅をしたいのだそうです。思わず笑ってしまいましたが、ゆっくりと移動し、時に立ち止まることで、季節の移ろいをより深く味わうことができるということでしょう。

讚美歌「いつくしみ深き」

冒頭のみことばは、ダビデの詩篇です。彼がサウル王から逃れて、敵国のペリシテのガテに逃れたときに歌った詩篇であると言われていています。自分の国に居場所もなく、敵国に逃れて荒野をさまよう中でも彼は主を見つめ、主がいつくしみ深い方であることを味わい、ほめたたえていました。

「いつくしみ深い」ということばを聞くと、「いつくしみ深き」という世界中によく知られた讚美歌を思い出します。この詩を書いたのは、ジョセフ・スクライヴェンというアイルランド人の男性です。彼は結婚式の前日、婚約者をボートの事故で亡くすという悲しみに遭います。その深い悲しみの体験からこの詩を書きました。「キリストこそこの上ない良き友、私たちのあらゆる罪と悲しみを担ってくださる。祈りによってすべてを神に告げることができるのは何という特権だろう」と歌っています。彼は、人の罪を赦し、耐えられないような悲しみの中で慰めてくださる主のいつくしみの深さを味わい、知っていたのです。その後、彼は生涯と全財産を神に捧げる決心をし、困っている人を無報酬で助けるために、人生を費やしたそうです。

主のいつくしみを味わう

イエス様は「人が自分の友のためにいのちを捨てること、これよりも大きな愛はだれも持っていません。（ヨハネ15：13）」と言われました。主は私たちが友と呼んでくださり、私たちの罪の身代わりとなって十字架で死んでくださるほどに、私たちが愛してくださいました。主は喜びの時も悲しみの時も、私たちとともにいてくださる友です。

ダビデは「味わい見つめよ。主がいつくしみ深い方であることを。」と呼びかけています。私たちは「いつくしみ深き」の作者のように、祈りによって思いのすべてを神様に告げることで、主のいつくしみを味わい、慰めを得ることができます。生活の中で行き詰まっている時、主に呼びかけて、助けと慰めをいただくことができるのです。主は「あなたを見放さず、あなたを見捨てない。（申命記31:6）」とみことばをもって答えてくださいます。そのようにして私たちは、祈りの中で主のいつくしみを味わうことができます。毎日忙しく暮らしている中で、私たちは目の前にある用事を片付けることに必死で、神様に祈ることをすっかり忘れていているということはないでしょうか。そう気づいたら立ち止まり、主に思いを申し上げて祈り、主のいつくしみを味わい、慰めをいただく者となって参りましょう。